



## ミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

〒124-0012

東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル

TEL : 03-3694-6091 FAX : 03-3691-6680

### 28年度の一人当たりの国民医療費は33万2000円

厚生労働省が公表した平成28年度「国民医療費の概況」によると、同年度の国民医療費は42兆1381億円で、過去最高だった前年度に比べ0.5%減少しました。10年ぶりの減少ですが、高水準に変わりありません。人口一人当たりの国民医療費は33万2000円で、前年度に比べ0.4%減少し、国民医療費の国内総生産（GDP）に対する比率は7.81%（前年度7.93%）、国民所得（NI）に対する比率は10.76%（同10.85%）でした。

制度区別にみると、「公費負担医療給付分」は3兆1433億円（構成割合7.5%）、「医療保険等給付分」は19兆5663億円（同46.4%）、「後期高齢者医療給付分」は14兆1731億円（同33.6%）、「患者等負担分」は5兆1435億円（同12.2%）となりました。対前年度増減率では、公費負担医療給付分は0.2%の減少、医療保険等給付分は1.3%の減少、後期高齢者医療給付分は1.1%の増加、患者等負担分は1.2%の減少でした。

財源別にみると、「公費」は16兆2840億円（構成割合38.6%）、そのうち国庫は10兆7180億円（同25.4%）、地方は5兆5659億円（同13.2%）でした。「保険料」は20兆6971億円（同49.1%）、そのうち事業主は8兆7783億円（同20.8%）、被保険者は11兆9189億円（同28.3%）でした。また、「その他」は5兆1570億円（同12.2%）、そのうち患者負担は4兆8603億円（同11.5%）となっています。

診療種類別では、「医科診療医療費」は30兆1853億円（構成割合71.6%）、そのうち入院医療費は15兆7933億円（同37.5%）、入院外医療費は14兆3920億円（同34.2%）となりました。また、「歯科診療医療費」は2兆8574億円（同6.8%）、「薬局調剤医療費」は7兆5867億円（同18.0%）、「入院時食事・生活医療費」は7917億円（同1.9%）、「訪問看護医療費」は1742億円（同0.4%）、「療養費等」は5427億円（同1.3%）となっています。

年齢階級別の割合をみると、「0～14歳」6.0%、「15～44歳」12.5%、「45～64歳」21.8%で、「65歳以上」が59.7%と約6割を占めます。人口一人当たり国民医療費では、「65歳未満」の18万3900円に対し、「65歳以上」は72万7300円と約4倍にのぼります。そのうち医科診療医療費では、「65歳未満」が12万5000円、「65歳以上」が53万8800円で、歯科診療医療費では、「65歳未満」が1万8700円、「65歳未満」が3万2600円でした。

\* 詳細はこちらからご確認いただけます。

平成28年度国民医療費の概況について（厚生労働省 平成30年9月21日）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-iryohi/16/dl/data.pdf>